

地震・雷・火事・親父 (ニュースレターのタイトルです)



ハイライト

- ご利用者様 訪問記
福岡県筑後市
介護老人保健施設 のぞみ船小屋 様



先日、福岡県筑後市にある医療法人陽山会 介護老人保健施設「のぞみ船小屋」様をお訪ねしました。

筑後市船小屋（ふなごや）は、高濃度炭酸泉の効能を活かした滞在型の療養温泉地として有名です。のぞみ船小屋様は、平成 12 年に開設された入所定員 82 名の老健で、火災一斉メールの導入は、2019 年 4 月。現在のメール登録者は、約 130 名（ご家族含む）です。



今回は、熱心に取り組まれている「ご家族連絡メール」について、事務長の岡村昭彦様と支援相談員の今村江里香様にお話をうかがいましたのでご紹介します。



のぞみ船小屋様 外観

Q 以前のご家族への連絡方法は？

A もっぱら電話をしたり、ご家族との面会の時にお伝えしていました。

Q 私も経験があるのですが、施設から家族へ電話があるとドキッとします。

A そうなんです。それで衣類や用具の準備など急がない要件はできるだけメールでお伝えするようにしています。

Q ご家族の反応はいかがですか？

A 施設での普段のご様子をカメラに撮って写真をお送りするととても喜んでいただけます。特に今回はコロナウィルス感染防止で面会できない期間が長かったものですから、なおさらだったと思います。

Q 何か操作で困ったことはありませんでしたか？

A 写真を添付するときにはサイズの制限があり、リサイズして送っていたので面倒でした。ところがデジカメで最初から小さい画像モードで撮れば良いことが分かり、今は大丈夫です。

Q 今後について？

A 現在、約半分のご家族に登録していただき運用しています。今後は新規入所の都度登録をお願いするようにしています。80%まで登録を進めたいなと思っています。



時節柄、マスク着用にて撮影

岡村様、今村様、お忙しい中お時間を頂きほんとうにありがとうございました。

文章作成・お問い合わせ先
担当者 加藤初徳（はつのり）でした。